

核兵器全面禁止条約の交渉開始を

香川県原水協ニュース

No.

139

2020年5月16日

原水爆禁止香川県協議会

電話・FAX087-831-5350

緊急事態宣言解除で街の雰囲気が変わった！！ 今日もハプニングがありました

本日の成果 「一言メッセージ」 5人 累計 65人
「ヒバクシャ国際署名」 2人分

平和行進開始以来、初めての雨。緊急事態宣言解除後の土曜日、通りすがりの人はマスクをしっかりとつけていますが、流れは目に見えて多くなりました。スタンディング参加者も予定の2倍になり、当番組の県労連の方々が特に多く集まってくれました。準備中から親しそうに話しかけてきたご夫婦、聞くと昨年労働相談で要求実現された労働者でした。すぐに「一言メッセージ」を書いてくれました。そのあと缶コーヒーも差し入れ。

平和行進の音楽を流し、11人でスタンディング。広島市立基町高校生が描いた絵のプラダン3台の上に、一言メッセージを載せています。本日の成果は、「一言メッセージ」19歳の若者含む5人・「ヒバクシャ国際署名」2人分でした。



明日は小豆島で
スタンディングで
す

平和行進の流しテープをかけての
スタンディング、何も言わないのが
いいのかも・・・

原水爆禁止 2020 世界大会は何を呼びかけたか？

5月8日、原水爆禁止世界大会実行委員会が訴えを発表しました。その骨子は次のとおりです。

この世界大会の各国運動の共通目標は？

地球規模の「平和の波」－核兵器廃絶を共通の目標としています。

共通の行動は？

世界を変える主軸＝草の根がとりくむ「ヒバクシャ国際署名」です。

世界が新型コロナウイルスの脅威にさらされている中で、今こそ求められるのは協力と共同で、このパンデミックを収束させることです。中国とアメリカがおこなっているようないがみ合いではありません。また、この重大事に火事場泥棒のように「検察庁法」塗り替えてでもありません。コロナの収束と一緒に、アベ政治も収束させましょう！